

絵本の本棚

「絵本の本棚」は子どもたちに読み聞かせをしている方々（おうちの方や読み聞かせボランティアの方、学校の先生 など）に向けて、絵本選びの参考になればということで作成しているテーマ別リストです。



「おじいちゃん、おばあちゃん」

一緒にいるだけで何だかホッと安心できる存在のおじいちゃん、おばあちゃん。優しさや思いやり、生きる知恵と工夫 いろいろな事をそっと教えてくれます。いつまでも元気で長生きしてね！

(凡例)

書名	著者名等	出版者	出版年	請求記号
あらすじ	対象	キーワード		

対象区分（あかちゃんから / 幼児から / 小学生から）ごとに書名のアイウエオ順で掲載しています。
対象区分はおおよそその目安となりますので参考としてください。



幼児から

あひるのたまご 子どものとも傑作集 114 ばばあちゃんのおはなし

さとう わきこ / さく・え 福音館書店 1997.8 Z913.8/サ/

ある日、ばばあちゃんがおなかを抱えて帰ってきてベッドに入ったのを見て、子犬と子猫は大さわぎ。動物たちがみなでお見舞いの品を持ってかけつけると…。なんとばばあちゃんはあひるの卵を暖めていたのです。

幼児(3～5歳), 小初 おばあちゃん あひる たまご 誕生 動物

あらまっ!

ケイト・ラム / 文 小学館 2004.6 Z933.7/ラム/

おばあちゃんのところへ、初めてお泊りにいったパトリック。「さっさと寝なさい」と、おばあちゃんは言うけれど、早く眠りたくないパトリックはいろいろ考えます…。1999年マザーグース賞受賞作。

幼児(0～5歳) おばあちゃん

いいからいいから

長谷川 義史 / 作 絵本館 2006.10 Z913.8/長/

ある日の夕方、雷がぴかっと光って、ドーンといった。すると、目の前に雷の親子が座っていた。雷親子をもてなすぼくとおじいちゃん。「いいから いいから」が口癖のおじいちゃんと孫のユーモラスで思わず笑顔になる絵本。

幼児(0～5歳) おじいちゃん かみなり

おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん

長谷川 義史 / 作 BL出版 2000.7 Z913.8/牝/

「ねえ、おじいちゃん。おじいちゃんのおじいちゃんは、どんなひと？」5歳の男の子の素朴な質問から、時がどんどんさかのぼります。おじいちゃんからおじいちゃんへ、そのまたおじいちゃんへ...

幼児(0~5歳)、小初 おじいちゃん 命のつながり

おじいちゃんの木

内田 麟太郎 / ぶん 佼成出版社 2004.5 Z913.8/ウ/

こざるのモンちゃんは自転車をこぎます。おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃんに会いに行くのです。森の動物達は「そんなのいるもんか」と笑いますが...。綿々とつながる命のリレーを、ほのぼのとしたタッチで描きます。

幼児(0~5歳) さる おじいちゃん 木 のりもの(自転車)

おじいちゃんのごらくごらく ひまわりえほんシリーズ

西本 鶏介 / 作 鈴木出版 2006.2 Z913.8/ニ/

ゆうたは、いつもお風呂で「ごらくごらく」と言ってる大好きなおじいちゃんと温泉に行くはずでしたが、おじいちゃんは急に入院することに。そして...。死と別れに出あう子どもを描く絵本。

幼児(0~5歳) おじいちゃん お風呂

おばあちゃんすごい! ビーマン村のおともだち

中川 ひろたか / 文 童心社 2002.6 Z913.8/カ/

「ひろたかなり」という子どもを探して園にやって来たおばあちゃん。けん玉、お手玉、折り紙、あやとり、何でも上手なおばあちゃんは、みんなと一緒に散歩にも行きました。そこに園長先生がやってきて...

幼児(0~5歳) おばあちゃん 幼稚園

おはなしのもうふ

フェリーダ・ウルフ / 文 光村教育図書 2008.10 Z933.7/ウ/

くつした、マフラー、ぼうし、てぶくろ。村の人たちに、次々と届けられるすてきな毛糸のプレゼント。贈り主は、いったい誰? その答えは、「おはなしのもうふ」にありました...

幼児(0~5歳) おばあちゃん プレゼント

おもいついたらそのときに

西内ミナミ / 著 こぐま社 1984 Z913.8/ニ/

幼児(0~5歳) おばあちゃん ねこ 家

かえるのじいさまとあめんぼおはな

深山 さくら / 作 教育画劇 2008.6 YZ913.8/ミヤ/

腹の足しにもならないと知りながら、ついついあめんぼを食べてしまったかえるのじいさま。すると、じいさまの名を呼ぶ小さな声が聞こえて...。あめんぼ夫婦を食べたかえると、両親を食べられたあめんぼの子どもの切ないお話。

幼児(0~5歳) かえる あめんぼ おじいちゃん

かかしのじいさん クローバーえほんシリーズ

深山 さくら / 文 佼成出版社 2009.12 YZ913.8/ミヤ/

かかしのじいさんの仕事は、すずめを追っ払うこと。けれど、すずめはじいさんを慕い、いつしかじいさんもすずめを待つように。そんなある日、お百姓さんがかすみ網をかけようと...。互いを思いやる気持ちが感動を呼ぶ絵本。

幼児(3~5歳) かかし おじいちゃん すずめ 秋

からからからが... みるみる絵本

高田 桂子 / 作 文研出版 1978 Z 913.8/効/

幼児(0~5歳) おばあちゃん 変身

かわいいサルマ アフリカのあかずきんちゃん

ニキ・ダリー / 作 光村教育図書 2008.1 Z 933.7/ダリ/

大好きなおばあちゃんに頼まれて、サルマはおつかいに出かけました。「まっすぐ行って、まっすぐ帰るんだよ。知らない誰かとおしゃべりしちゃだめよ」おばあちゃんと約束したサルマですが...

幼児(0~5歳) おばあちゃん いぬ

キウイじいさん

渡辺 茂男 / ぶん クレヨンハウス 2005.11 Z 913.8/ワ/

キウイの好きなじいさんが、キウイの苗を一本買って庭に植えた。毎日水をあげても、花がひとつぼちりと咲いて、ぼろりと落ちただけ。じいさんは腹を立て、キウイのまわりに「これでもくらえ」と毎日生ごみを埋めはじめたが...

幼児(0~5歳) おじいちゃん 夢

くつしたあみのおばあさん わたしのえほん

おそのえ けいこ / さく PHP研究所 1995.2 Z 913.8/刈/

おばあさんは編物がとっても上手です。でも編むのはセーターでも、マフラーでも、手袋でもなく、くつしただけ。今日もおばあさんの小さな家は色とりどりのくつしたでいっぱいです

幼児(0~5歳) おばあちゃん クリスマス プレゼント ねこ

ざぼんじいさんのかきのき のびのびえほん 4

すとう あさえ / 文 岩崎書店 2000.9 Z 913.8/ス/

ざぼんじいさんは、あまい柿をいつもひとりじめしています。まあばあさんにわけてくれるのは、葉っぱや枝ばかり。でも、まあばあさんは、大よろこびです。そのわけは...

幼児(0~5歳) おじいちゃん おばあちゃん 柿の木

じいじのさくら山

松成 真理子 / 著 白泉社 2005.3 Z 913.8/マツ/

春になると、毎年きれいに花を咲かせる山ざくら。これは、そんな名もないさくら山をつくったじいじとその孫の、心あたたまるお話。だれもがこころのなかにしまっている、熱き想いと命の輝きを伝えます。

幼児(3~5歳) おじいちゃん さくら 春

だいじょうぶだいじょうぶ 講談社の創作絵本

いとう ひろし / 作・絵 講談社 2006.10 Z 913.8/イト/

大きくなるにつれて、こまったことやこわいことが、どんどんふえていくけれど、おじいちゃんのおまじないがあれば大丈夫。ほら、ぼくらのまわりは、こんなにも楽しいことであふれてる。

幼児(0~5歳) おじいちゃん 孫 散歩

だってだってのおばあさん フレーベルのえほん 3

さのようこ / 著 フレーベル館 1989 Z 913.8/サ//

「だってわたしはおばあちゃんだもの」それが口ぐせのおばあさん。しかし、99歳の誕生日にろうそくが5本しかなかったことから、おばあさんの口ぐせが変わり...。おばあさんと猫の絆をやさしく描く。

幼児(0~5歳) おばあちゃん ねこ 誕生日

ドワーフじいさんのいえづくり

青山 邦彦 / 作・絵 フレーベル館 2003.10 Z913.8/A1/

気むずかしいドワーフじいさんが、ひとりで家をつくることになりました。すると次々に動物たちがやってきて…。細密に描きこまれた画面が見る人をひきつける、すてきな絵本。

幼児(0～5歳), 小初 おじいちゃん 家 動物

ハエをのみこんだおばあさん

シムズ・タバック / 作 フレーベル館 2002.10 Z933.7/A1/

ハエを飲みこんだおばあさん。ハエをつかまえてもらおうとクモを飲みこみ、クモをつかまえてもらおうとトリを飲みこみ…。アメリカで皆が口ずさむ歌をもとにした楽しい切り抜きの入った絵本。コールデコット賞オナー賞受賞作。

幼児(0～5歳) おばあちゃん ハエ 切り抜き絵本

100まんびきのねこ 世界傑作絵本シリーズ

ワンダ・ガアグ / ぶん・え 福音館書店 1980 Z933.7/GA7/

幼児(3～5歳), 小初 おじいちゃん おばあちゃん ねこ

ぶたばあちゃん

マーガレット・ワイルド / 文 あすなる書房 1995.9 Z933.7/W1/

ぶたばあちゃんと孫むすめは、ふたりが知っている、いちばんいいやり方で「さよなら」をいいました。生きることと愛すること、あたえることと受け取ること、ぶたばあちゃんの死を通して様々なことを教えてくれる絵本。

幼児(0～5歳), 小初 ぶた おばあちゃん

ぼくとおじいちゃん

みやもと ただお / 作 くもん出版 2008.7 Z913.8/MY/

こぐまとおじいちゃんは、大の仲良し。ある日、こぐまはどうしておじいちゃんが歳を取っているのか、不思議に思います。おじいちゃんはこぐまとあそびながら、その答えを少しずつ話していきます。

幼児(0～5歳) くま おじいちゃん

ぼくとじいちゃんのハンバーグ フレーベル館のおはなしいっぱい 3

吉村 健二 / 作 フレーベル館 2000.7 Z913.8/J3/

ママが急な用事で帰って、仲良しのばあちゃんまででかけちゃった田舎のおうちで、じいちゃんとハンバーグを作ることにしました。ロケットやスポーツカーの形にして、いつのまにかじいちゃんもハンバーグが好きになったみたい。

幼児(0～5歳) おじいちゃん 料理

モチモチの木 創作絵本 6

斎藤 隆介 / 作 岩崎書店 1978 Z913.8/S1/

おもての大きなモチモチの木がおっかなくて、夜ひとりではセツチンに行けない豆太。ある夜、ジサマの具合が悪くなり…。

幼児(0～5歳) おじいちゃん 孫

もったいないばあさん 講談社の創作絵本

真珠 まりこ / 作・絵 講談社 2004.10 Z913.8/J1/

もったいないばあさんが来るよ。お皿の上の食べ残し、お茶碗についたごはんつぶ。もったいなーいと言ってくるよ。「もったいない」ってどういう意味? ものを大切にすることがそだつ絵本。

幼児(0～5歳) おばあちゃん もったいない

やかましい!

シムズ・タバック/絵 フレーベル館 2008.4 Z933.7/マ/

小さな古い家に住んでいたおじいさんは、いろいろな音がやかましくて寝てられません。そこで物知り博士のところへ相談に行きました。博士が教えてくれたことは...

幼児(0~5歳) おじいちゃん 音

ゆうびんやさんおねがいね

サンドラ・ホーニング/文 徳間書店 2007.9 Z933.7/ホ/

もうすぐ、遠くに住んでいるおばあちゃんの誕生日。おばあちゃんが喜ぶプレゼントを思いついたコブタくんは、お母さんと郵便局にでかけます。さあ、とっておきのプレゼントを運ぶ、郵便リレーのはじまり、はじまり!

幼児(3~5歳) ぶた おばあちゃん 手紙 誕生日 プレゼント



小学生から

おじいちゃんのカブづくり そうえん社日本のえほん 12

つちだ よしはる/作・絵 そうえん社 2008.2 YZ913.8/ツ/

山形県鶴岡市の山の中。小学校2年生のほのかは、山の畑にきて、おじいちゃんとお話するのが大好きです...。山の斜面を焼いて畑にする「焼畑」。「焼畑」でカブづくりに力を注ぐおじいちゃんを、四季を通じて描く絵本。

小初 おじいちゃん 山 畑 かぶ

いすがにげた 絵本のおもちゃばこ 10

森山 京/作 ポプラ社 2005.8 Z913.8/林/

おばあさんの家からいすが逃げ出した! 「いすのぶんざいで逃げようだなんて、あきれたもんだ」と、おばあさんはいすをどこまでも追いかけてみます...。おおらかなナンセンスの世界に、あたたかさがしみわたる絵本。

小初 おばあちゃん ナンセンス絵本

しょうたとなっとう ふしぎいっぱい写真絵本 2

星川 ひろ子/写真・文 ポプラ社 2003.11 Z619.6/星/

「なっとうはよ、まほうの食べものだからな」おじいちゃんと大豆を育てるしょうた。やがてそれは心のもった納豆になったのです。納豆嫌いのしょうたが、おじいちゃんとの交流を通して、納豆ができるまでを知る写真絵本。

幼児(0~5歳), 小初 大豆 納豆 おじいちゃん 変身 写真絵本

ひみつ たばたせいいちの絵本

たばた せいいち/[作] 童心社 2004.5 Z913.8/外/

ゆうきは大好きなおばあちゃんの大切な「ひみつ=願い」をかなえるために、ききみみずきんをかぶってお宮の森にむかいます。そして...。生きていく元気がわく絵本。

小初 おばあちゃん 誕生日 手紙 七夕

山形県立図書館 経営課調査相談担当
〒990-0041 山形市緑町1-2-36 (023) 631-2523 (代)
URL <http://www.lib.pref.yamagata.jp/>